

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	てんかん治療前後の言語変化の検討
研究責任者	代表;藤本礼尚 分担研究者;小児神経科 岡西徹 榎日出夫;静岡大学 狩野芳伸
研究実施体制	当院てんかん患者で治療前後の会話の速度、抑揚などを AI を用いて分析する。
研究期間	IRB 承認日～2021 年 3 月
対象者	2020年2月以降にてんかん治療にて発作消失した方
研究の意義・目的	新たな治療の効果の評価指標となりうる
研究の方法	【方法】薬物手術治療でてんかん発作がなくなった方の治療前後の会話の速度、抑揚、音量、語彙数、言い回しなど今までのデータを後方視的に検討しててんかん発作頻度と言語変化の相関を観察研究として評価する。 【選択基準】てんかん患者の中で評価をおこなった方 【除外基準】薬物手術治療以外の食事療法のみなどの方 【予定症例数】100 症例 【症例数の設定根拠】AI による解析で差が出ると予測される数
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、匿名化を行うため外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 てんかんセンター (氏名) 藤本礼尚 TEL:053-474-2222(代表) てんかんセンター外来 9:00~17:00 平日